

市制施行 **20** 周年記念事業第 **50** 回 企画展

マンモス

2025年

7/19 土 **8/31** 日

ケナガマンモス神栖初上陸！古代ゾウの仲間たち

7月26日 土 午後1時30分～午後3時30分

体験教室『マンモスの歯のレプリカを作ろう！』

- 対象/市内小学3年生から高校生まで 15名(抽選)
- 参加費/300円 ●申込期間/7月1日(火)～7月14日(月)
- 申込方法/いばらき電子申請・届出サービス



イベント情報

※事前申込が必要です

8月9日 土 午後1時30分～午後3時

講演会『茨城県から産出したゾウ化石』

- 国立科学博物館・協力研究員 飯泉克典博士
- 対象/小学3年生以上 30名(先着順) ●参加費/無料
- 申込開始/7月5日(土)午前9時～
- 申込方法/いばらき電子申請・届出サービス



○シベリアの永久凍土 提供:犬塚則久 ○ケナガマンモス生態復元図 提供:Takumi ○ケナガマンモス全身骨格(複製) 所蔵:国立科学博物館

神栖市イメージキャラクター
カミスコくん
© 神栖市

神栖市歴史民俗資料館

入館料無料

◇ 開館時間: 午前9時～午後4時30分 ◇ 休館日: 月曜日

〒314-0144 茨城県神栖市大野原4丁目8-5

TEL 0299-90-1234 FAX 0299-93-4055

○主催: 神栖市教育委員会 ○後援: 国立研究開発法人 産業技術総合研究所



2025年 7/19(土) ~ 8/31(日)

マンモス

ケナガマンモス神栖初上陸！
古代ゾウの仲間たち

現在、ゾウはアフリカゾウ、マルミミゾウとアジアゾウの3種類ですが、化石ではマンモスなど約170の種が知られており、茨城県にもたくさんのゾウ類が生息していました。古代ゾウの仲間である、全長約7mの巨大なケナガマンモス全身骨格が初めて神栖にやってきます。動物園の人気者であるゾウがたどってきた道をさがしにいきましょう！

みどころ ①

ケナガマンモス

アイスエイジ・氷期の王者

マンモスは、アジアゾウやアフリカゾウと同じゾウ上科に分類され、約500万年前のアフリカでアジアゾウやアフリカゾウの仲間から分岐したと考えられている。



ケナガマンモスが眠る
シベリアの永久凍土

永久凍土とは、ロシアやカナダ北部に分布する夏でも融けない凍った土のこと。ここからマンモスなどの絶滅種を含む動物の化石が発見される。

提供：犬塚剛久



ケナガマンモス全身骨格(○)
所蔵：国立科学博物館



ケナガマンモス生態復元図
提供：Takumi



ケナガマンモスの切歯
所蔵：国立科学博物館



北海道で見つかった
ケナガマンモスの臼歯
所蔵：国立科学博物館



マンモスの体毛
所蔵：栃木県立博物館

みどころ ②

茨城県のゾウ類-1

ナウマンゾウ・日本を代表する化石

寒冷期で大陸と陸続きになっていた約43万年前に日本列島に渡ってきたと考えられ、現生のアジアゾウよりやや小型で、氷期の寒冷な気候に適応するために全身は体毛で覆われていたと考えられている。



ナウマンゾウ
猿山標本頭蓋(○)
所蔵：国立科学博物館



ナウマンゾウ
若年個体(○)
所蔵：国立科学博物館

ナウマンゾウの臼歯
所蔵：国立研究開発法人
産業技術総合研究所



ナウマンゾウの切歯
鹿嶋市指定天然記念物 所蔵：鹿嶋市教育委員会

つくば市・土浦市の花室川で
ナウマンゾウが生きていた頃の風景
提供：国立歴史民俗博物館 原画：石井礼子

みどころ ③

茨城県のゾウ類-2

ステゴロフォドン・4本牙の古代ゾウ

南アジアから日本の中新世～鮮新世に生息していたゾウ類。日本では約1700万～1600万年前の地層から発見されている。山形県鶴岡市や茨城県常陸大宮市、福島県いわき市で発見された頭蓋、下顎骨、臼歯群により分類が明らかになってきた。



ステゴロフォドン
生態復元図
提供：Takumi



野止標本頭蓋
茨城県常陸大宮市
原標本所蔵：ミュージアムパーク
茨城県自然博物館



中央台高久標本下顎骨
福島県いわき市
福島県指定天然記念物
原標本所蔵：いわき市石炭・化石館

みどころ ④

氷期の動物たち

第四紀更新世の氷期には、海水面が下がり、日本列島は、大陸との間にある海峡も陸続きになった。大陸の動物が日本へ渡来し、ナウマンゾウやニッポンサイなどの今では絶滅してしまった大型の哺乳類が生息していた。

ニッポンサイ
全身骨格(○)

数十万年前に生息していた小型のサイ
所蔵：栃木県立博物館
画像提供：国立科学博物館



ニッポンサイ生態復元図
提供：工藤晃司



チベットケサイ若年生態復元模型 幼体
所蔵：国立科学博物館

チベットケサイ
鮮新世から更新世にユーラシア大陸北部に生息していたサイの一種。寒冷な気候でも生息できる毛で覆われていた。

※ (○)複製

7月26日(土) 午後1時30分～午後3時30分

体験教室『マンモスの歯のレプリカを作ろう!』

- 対象/市内小学3年生から高校生まで 15名(抽選)
- 参加費/300円 ●申込期間/7月1日(火)～7月14日(月)
- 申込方法/いばらき電子申請・届出サービス



イベント情報

※事前申込が必要です

8月9日(土) 午後1時30分～午後3時

講演会『茨城県から産出したゾウ化石』

- 国立科学博物館・協力研究員 飯泉克典博士
- 対象/小学3年生以上 30名(先着順) ●参加費/無料
 - 申込開始/7月5日(土)午前9時～
 - 申込方法/いばらき電子申請・届出サービス



入館料
無料

神栖市歴史民俗資料館

〒314-0144 茨城県神栖市大野原4丁目8-5
TEL 0299-90-1234 FAX 0299-93-4055

○主催：神栖市教育委員会 ○後援：国立研究開発法人 産業技術総合研究所